※令和４年度以降入学生用

学校番号	412

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅱ	2	2	・Vision Quest　English Logic and Expression Ⅱ　Hope ・Vision Quest　論理・表現Ⅱ Hope WORKBOOK ・Vision Quest 総合英語 Ultimate 2nd Edition

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理・表現Ⅱの授業は、「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の力をつける授業です。聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習しましょう。
・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・短いメッセージやアナウンスを聞き、自分に必要な情報を聞き取り、理解することができる。 ・身近なトピックに関する会話を聞き、概要や要点を理解することができる。 ・身近な出来事に関する短い説明を聞き、要点を理解することができる。	・日常的な内容に関する事柄について書かれたものを読み、必要な情報を読み取ることができる。 ・短い物語を読み、あらすじや要点を理解することができる。 ・身近なトピックに関して書かれた短い説明や手紙を読み、概要や要点を理解することができる。	・日常的な事柄や自分のこと、身の回りのことについて、既習の表現などを用いて、簡単なやりとりをすることができる。 ・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、事前に準備したうえで、会話をすることができる。 ・身近なトピックについて、既習の表現などを用いて意見交換をすることができる。	・身近な事柄や出来事について、既習の表現などを用いて、即興で話すことができる。 ・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、既習の表現などを用いて、簡単な説明をすることができる。 ・身近なトピックについて、自分の意見や考えを話すことができる。	・自分が必要とする事柄について既習の表現などを用いて、メモやメッセージなどを書くことができる。 ・身近なトピックについて、既習の表現などを用いて、短い説明文を書くことができる。 ・聞いたり読んだりした内容について、既習の表現などを用いて、意見や感想を書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の特徴やきまりに関する事項及びその働きや役割を理解している。 ・目的や場面，状況に応じて，自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して，詳しく話したり書いたりして伝え合うことができる技能を身に付けている。	目的や場面，状況に応じて，自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して，詳しく話したり書いたりして伝え合っている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手・読み手など他者に配慮しながら，主体的・自律的に表現しようとている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson 1 What is your future goal? Lesson 2 What school events do you have?	聞くこと	a: 自分の好きなことや目標について話す表現を理解している。 b: 将来の目標や、好きな学校行事について話された文章から、必要な情報を聞き取っている。 c: 将来の目標や、好きな学校行事について話された文章から、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内課題
		読むこと	a: 主語、動詞、目的語など文構造を理解している。 b: 将来の目標や、好きな学校行事に関する英語で書かれた短い会話文を読んで概要を捉えている。 c: 将来の目標や、好きな学校行事に関する英語で書かれた短い会話文を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 会話を通して、学校生活で行われる生徒同士のやり取りの表現を理解している。 b: 相手の発話に適切な応答をすることができる。また、多様な表現を用いて理由を述べている。 c: 相手の発話に適切な応答をすることができる。また、積極的に多様な表現を用いて理由を述べようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 自分のことや学校のものを紹介するために必要な書く技能を身に付けている。 b: 自分の将来の目標や学校行事について、理由や具体例などを加えて説明している。 c: 自分の将来の目標や学校行事について、理由や具体例などを加えて主体的に説明しようとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 3 Who is the best athlete? Lesson 4 Is social media safe?	聞くこと	a: スポーツの歴史を伝えたり、ソーシャルメディアの利点などを尋ねたりする表現を理解している。 b: スポーツやソーシャルメディアに関する会話文を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: スポーツやソーシャルメディアに関する会話文を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	授業内課題
		読むこと	a: スポーツやソーシャルメディアに関する会話文を読み、概要を捉えることができる。 b: スポーツやソーシャルメディアに関する会話文を読み、文章の展開や書き手の意図を把握している。 c: スポーツやソーシャルメディアに関する会話文を読み、文章の展開や書き手の意図を把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: スポーツやソーシャルメディアについて、その経験を尋ねたりする表現を理解している。 b: スポーツやソーシャルメディアについて、その経験を詳細に話している。 c: スポーツやソーシャルメディアについて、その経験を詳細に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 時制や完了形の概念を理解し、また必要に応じて助動詞も正しく使用しながら文を書く技能を身に付けている。 b: 伝えたいことを適切な時制や助動詞を用いて書いている。 c: 応援しているアスリートのことについて、自分の考えや気持ちを、具体例を挙げて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
2	Lesson 5 How does overusing energy affect us? Lesson 6 What are some culture differences?	聞くこと	a: 訪れたい国やその国の文化、使用しているエネルギーなどを説明する会話のやり取りから、その中で使われる様々な表現を理解している。 b: 日常的な話題についての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解している。 c: 日常的な話題についての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解しようとしている。	授業内課題
		読むこと	a: エネルギーの使い過ぎに関する問題について書かれた会話文を読み、概要を捉えることができる。 b: エネルギーの使い過ぎに関する問題について書かれた会話文を読み、文章の展開や書き手の意図を把握している。 c: エネルギーの使い過ぎに関する問題について書かれた会話文を読み、文章の展開や書き手の意図を把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）

※令和４年度以降入学生用

	Lesson 7 Do all Japanese people need to speak English?	話すこと （やり取り）	a: 自分の考えや主張の表現方法を理解している。 b: 直接話法，間接話法，また様々な伝達表現を用いて相手に情報を伝えている。 c: 直接話法，間接話法，また様々な伝達表現を用いて相手に情報を伝えようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 形容詞・分詞・前置詞句や不定詞による名詞の修飾を用いた適切な文の形や構造を理解し，文を組み立てる技能を身に付けている。 b: 形容詞・分詞・前置詞句や不定詞による名詞の修飾を用いた適切な文の形や構造を理解し，自分の意見を書いている。 c: 形容詞・分詞・前置詞句や不定詞による名詞の修飾を用いた適切な文の形や構造を理解し，自分の意見を詳しく書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 8 Is Japan open enough? Lesson 9 What if you were rich? Lesson 10 How might AI affect our lives?	聞くこと	a: 日本の社会問題・AI との共存について述べられた会話表現を理解している。 b: 社会的な話題についての説明を聞き、要点を理解している。 c: 社会的な話題についての説明を聞き、要点を理解しようとしている。	授業内課題
		読むこと	a: 直接話法，間接話法，また様々な伝達表現の理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 直接話法，間接話法，また様々な伝達表現の理解を基に、英文の内容を把握している。 c: 直接話法，間接話法，また様々な伝達表現の理解を基に、英文の内容を把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: プレゼンテーションの構成や伝え方を理解している。 b: プレゼンテーションの構成や伝え方を意識して，資料やデータなどの資料を提示しながら，自分の考えや主張を話して伝えている。 c: プレゼンテーションの構成や伝え方を意識して，資料やデータなどの資料を提示しながら，自分の考えや主張を話して伝えようとしている	スピーキング テスト
		書くこと	a: 仮定法を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 仮定法を用いて、自分自身や日本の社会問題について書いている。 c: 仮定法を用いて、自分自身や日本の社会問題について書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
3	Lesson 11 What is a healthy life? Lesson 12 What is important when we sell chocolate?	聞くこと	a: 健康とストレスについて話された会話文の概要を捉える技能を身に付けている。 b: 健康とストレスについて話された会話文を聞き、必要な情報、概要、要点を捉えている。 c: 健康とストレスについて話された会話文を聞き、必要な情報、概要、要点を捉えようとしている。	授業内課題
		読むこと	a: 比較・否定の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 健康とストレスについて書かれた会話文を読み、必要な情報、概要、要点を捉えている。 c: 健康とストレスについて書かれた会話文を読み、必要な情報、概要、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 提案する表現や称賛する表現を理解している。 b: 健康とストレスについて自分の考えを簡潔にまとめ、話している。 c: 健康とストレスについて自分の考えを簡潔にまとめ、話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 比較・否定を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 比較・否定を用いて、相手に助言を求めたり、提案したりする文を書いている。 c: 比較・否定を用いて、相手に助言を求めたり、提案したりする文を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度